



学校教育目標 夢に向かって 自ら学び 共に伸びる



熊野第一小学校は 150周年！！

熊野町立熊野第一小学校  
令和6年9月2日  
校長 水戸 美穂子

### 3つのCで自分を伸ばそう

長い夏休みを終え、今日から学校に元気な子供たちの声が戻ってきました。まだまだ残暑が厳しい日が続きます。熱中症に気を付けて過ごして欲しいです。

さて、今日から2学期です。始業式では「1学期の振り返りをもとに、自分の目標をもって自分で計画を立てて学びを進めていきましょう。日々の学習でもそうですが、2学期にはその力を発揮する絶好のチャンスがやってきます。10月12日の運動会、11月16日の150周年記念行事、学習発表会など。そこで、目標をもち、勇気と見通しを持ってチャレンジしていく、そして昨日とは成長しチェンジした自分を頑張ったと言えるようになって欲しいです。2学期も3つのC、『チャンス、チャレンジ、チェンジ』を合言葉に頑張っていきましょう。」という話をしました。行事は3つのCが特に意識でき、自分の成長を実感できる大きな機会となります。その意識を子供たちはもちろん先生や周りの大人ももって子供たちを支えていくことが大切だと考えています。例えば右の写真は、6年生教室の廊下に掲示されているものです。10月23日に実施される熊野町の体育記録会「高原ブロック体育記録会」に向けて3つのCを意識して欲しいと教員が写真や名言などを交えたものを掲示しました。この掲示を立ち止まって見ている児童が何人もいました。先生も子供が3つのCで取り組めるように色々工夫しています。学校と一緒に子供たちの3つのCを応援してください！！



### 教材室の奥に眠っていたものは・・・

夏休みに社会科教材室の整理をしていたら、奥の方から大きな鐘がみつかりました。最初は何の鐘かわからなかったのですが、もう少し探してみるとその近くに「学校の鐘 2回ならすと→でろ 3回ならすと→はいれ 4回ならすと→あつまれ」という表示があり、どうやら今のチャイムの代わりに昔の学校の鐘だということが判明しました。

今年度150周年を迎えるこの時を待っていたような発見です。こんな奇跡的な出会いはそうあるものではありません。この鐘を150周年の過去と未来を繋ぐきっかけの素材にしたいと考え、子供たちに何か活用する方法を考えて欲しいと投げかけています。どんなアイディアを出してくれるでしょうか。楽しみにしててください。



### コミュニティ・スクールの花はじわじわと開きます

先日地域の人から嬉しい話を聞きました。地域の夏祭りで「筆踊り」をみんなで踊る時、地域の方が踊り方を迷っておられたそうです。そうしたら「僕、わかります。」と言って本校の児童が先頭になって踊り、みんなのお手本になっていたそうです。その表情がとても生き生きと輝いていて素敵で感心したと話してくださいました。熊野で大切に踊り継がれている「筆踊り」は3年生の総合的な学習でその由来を学び地域の方から踊り方を学んできました。また、運動会で地域・保護者の方も一緒に踊ります。学校で学んだことが地域の活力に貢献したことをとても嬉しく思いました。学校で学ぶ地域学習は児童の生きる力へと着実につながっていると思いました。すぐにはわからなくても、このようにコミュニティ・スクールの花はじわじわと開くのだなと思いました。